

ラッピング軽トラデビュー!



10月に、冬野菜の白菜やキャベツ、ブロッコリーを植えました。日に日に大きく育つ姿を見て収穫を楽しみにしています。

前田ブラザーズの写真でラッピングした車を走らせています。地元の方々に日頃の活躍ぶりを見てもらえることに、本人たちも大満足しています。見かけたらぜひ手を振って下さいね♪



総出事業には、たくさんの働き手さんが来てくれています。できることをできる範囲でいただいています。夏の間には伸びた駐車場の草刈りや、しいたけハウスに来て納品準備等々。これからも100の仕事を作り、100の働きづらさを抱えた人に働く場を提供できるよう、頑張っていきます。



お知らせ・お願い掲示板

■「つどいジュニア、キッズ」閉所のお知らせ

つどいジュニア、キッズは令和2年度をもちまして閉所することとなりました。七条つどいで開所以来、たくさんのお子どもたちが「つどいジュニア、キッズ」に来てくれました。つどいならではの体験もたくさんできました。「おじいちゃん、おばあちゃんの家に来ているみたい」「次の休みにつどいに来たい」といった子どもたちの声を、職員一同、たいへん嬉しく思っています。ジュニア、キッズを運営するにあたりご協力いただきました皆様、温かく見守って下さった保護者の皆様、心より感謝申し上げます。

令和3年3月31日までは、安心安全にお子様をお預かりし、たくさんのお思い出を作ってもらいたいと思っています。

■「蓮の花のレジストラップ作りワークショップ」を開催します

12月6日(日)、えきまちテラス長浜にて、蓮の花びらを使ったレジ小物のワークショップを開催致します!

①11:00~12:00 ②13:00~14:00 ③14:00~15:00

各回10組20名様程度 参加費は無料です!

詳細は、決まり次第ホームページ等でお知らせします。

■ケアプランつどいより

在宅での介護をご希望の方はお気軽にご相談ください。ご本人様、ご家族様の心に寄り添ったプランをご提案致します。また、介護にお困りの方に対して“相談処”を毎週水曜日9:00~12:00に開催しております。まずはお気軽にお電話下さい。 **〇お問合せ: 0749-57-6780 (ケアプランつどい)**

■サポーター募集!

私たちの活動は、会員様や地域の皆様の会費や寄付により支えていただいております。あらためて感謝申し上げます。今後ともお力添えを賜りますよう、よろしくお願い致します。

- 正会員年会費 4,000円以上
- サポーター年会費 団体 10,000円以上
個人 3,000円以上
ちよこっと会員 1,000円以上

振込先
特定非営利活動法人つどい川村美津子
郵便局 口座番号 00920-7-233251

つどいをお支えいただいている皆様に、つどいの“今”をお伝えします

つどい♥愛

Vol. 25

発行日: 2020年11月
発行元: 認定NPO法人つどい
長浜市常喜町874-2
TEL: 0749-57-6777 FAX: 0749-57-6778
担当: 田中

CAMPFIRE クラウドファンディング目標額達成



この夏、「コロナに負けない夏!『ハスの葉ミストシャワー』で子どもたちを応援したい!」と題し、クラウドファンディングを行いました。

皆様の温かいご支援のおかげで、目標金額を超える1,260,000円を集め終了しました。

この浄財は、全国のお子どもたちにハスの葉ミストシャワーを送る費用に使わせていただきます。ご支援いただきました皆様、本当にありがとうございました。

今季は長浜市内の中学校1校、小学校1校、認定こども園2か所に設置させていただき、それぞれから嬉しいお便りをいただきました。一部をご紹介します。

- 8月9日の猛暑の時期に、ハスの葉を利用した珍しいシャワーを設置して下さって、子どもたちも涼を求めて集まっていた。本当にありがとうございました。(長浜南中学校)
- 暑い中、自然のミストシャワーを作っていただきありがとうございました。校庭の蓮の葉と聞きました。私たちの家の近くのものと思うと大切に思わなくなりました。ありがとうございました。(長浜南小学校)
- 水遊びの中で、ハスの葉シャワーも楽しみました。葉っぱから水が出てきたり葉の上に水滴がたまったりする不思議さや、水の気持ちよさを味わうことができました。(長浜南認定こども園)

来季も設置を希望される学校や園を広く全国から募集いたします。関係者の皆様、どうぞお気軽につどい事務局までお問合せ下さい。問い合わせ先 認定NPO法人つどい事務局 0749-57-6777 (平日9:00~16:00)

今年も穫れたよ! サツマイモ



毎年、長浜農業高校さん、こども園さん、近隣の福祉施設の皆さんと行っていた芋掘りですが、今年はコロナ禍ということもあり、つどいの中だけで実施しました。

抜けるような青空のもと、デイサービスの利用者さん、作業所の利用者さん、そしてボランティアさん、みんなマスクをして大きなサツマイモを掘りました。

作業所利用者のTくん、イモ軸の掃除をするデイの利用者さんに「これは何? 食べれるの?」と質問します。利用者さんは「食べれるで、おいしいんやで、戦争中食べるものがないときはイモ飯や軸を炊いて食べたんやで」と説明してくれます。Tくん「ふうん、そうなんだ、これ生でも食べれる?」利用者さん「あはは、生はおいしくないやろ〜」。聞いていてほっこりする会話でした。

こんな交流がみられるのもつどいならではの! 終わった後はボランティアさんが焼いてくれたイモをおやつにいただきました。



ディサービスつどい



新型コロナウイルスの影響で、マスクの着用や消毒の徹底など、と



きわ亭でも新しい生活様式が定着してきています。密にならないよう、屋外での活動も増えています。

最近、近所を散歩しながら里山の季節

の移り変わりを感じたり、庭で枝豆取りなどの農作業や大工仕事に精を出しています。屋内ではおやつ作りや編み物教室、習字など、利用者様主体で活動しています。こうした活動の中で、「あの花は〇〇やな」「こうしたほうがやり易いで」「うちの家の味つけやで」と利用者様から教えてもらうことも多く、人生で培われた知識と経験が生かされています。これからもひとりひとりが役割や楽しみを持って生活でき、ときわ亭が誰もが活躍できる居場所になるよう、利用者様と共に歩んでいきたいと思



七条つどい



七条つどいでは、活動することだけを目的とせず、活動することで会話が増えて仲間作りに繋がり、人との関わりが楽しくなることでやる気も向上できるといった相乗効果を目指

し、実際にそうした様子が見られるようになってきています。

農園作業のお手伝いでは、蓮の花仕分けをして花びらと雄しべ、雌しべに分ける細かい作業の担当を決めて手早くされ、「綺麗やね、どこに咲いてるの」「何になるのかな」と会話が弾んでいました。また、枝豆作業では枝から豆を手慣れた手つきで取り、責任感を持って選別、仕分けをされています。「美味しそうな枝豆やね」「塩で茹でて食べたい」との声が上がったので、早速おやつ用に塩ゆでして皆さんでいただきました。

趣味活動として、布の切れ端を使ってパッチワークをしています。裁縫が得意な方が、「自分の慣れた指貫がやりやすいから、お針するために持って来たわ」と自宅から指貫きを持参され、利用者さん同士で縫い方を教え合いながら素敵なパッチワーク作り進めておられます。



七条畑では、秋冬野菜の種まきや白菜の植え付けをされ、散歩の後に根付くまで水やりをしています。青菜野菜の収穫をされて「外は気持ちいいね。畑仕事ができると幸せ」と、とても良い笑顔でした。収穫した野菜は味噌汁の具にして味わうほか、どんな料理にして食べるのかを利用者さんと相談して決めています。

現在、継続的に行っているのは「ゴミ拾い」です。これは、散歩のときにトンゴと袋を持参、日頃お世話になっている地域の方への恩返しになればと始めたものです。「まだまだ役に立つことあるよね」利用者さんだからこそできる、丁寧な社会参加活動です。

これからどんどん寒くなりますが、積極的に体操活動に参加していただいたり、昼食に一人鍋などをいただいもらって心も身体も温ため、共に寒い冬を乗り越えていきたいと思



いきいきつどい

いきいきつどいでは、来所後体調をチェックを行い、しいたけハウスに出かけています。主な仕事は椎茸の仕分け、商品を入れる袋のシール貼りです。皆さんたいへん手際よく作業を進めてくださいます。空いた時間には、ときわ亭で思い思いの時間を過ごしていただいています。「今日も会えてよかったな」と毎週水曜日を楽しみにしてくださっています。



利用者様の人数は少し減りましたが、賑やかな笑い声が響いています。今後もいきいきと過ごしていただけるよう支援させていただきます。

B型作業所つどい



利用者さん、職員共に、コロナに負けず日々の作業に取り組んでいます。

6月、9月と長浜養護学校の生徒さんおふたりが体験実習に来て下さり、椎茸の収穫等様々な体験をされました。

6月には畑に大豆を植えました。これは利用者さん達には初めての体験、楽しみながらの作業となりました。やがて3か月が過ぎ9月には青々としたの枝豆を収穫、きんたろうマークを貼った商品が平和堂や道の駅の店先に並びました。

10月には、つどいからA型作業所に就労される方がおられ、皆でお祝いの言葉を添えてお見送りさせて頂きました。

秋の味覚さつまいもの収穫時期になり、デイの利用者さんや地元のボランティアさんとさつまいも掘りを頑張りました。軸を引っ張ってみるとカボチャのような大きなさつまいもが沢山採れたので、その大きさにビックリ！大きな笑い声が飛び交っていました。